

図書館かがわ

—香川県立図書館報—



第151号
2026年6月



としょかんの木かんさつツアー

—木の先生のガイドで
樹木ツアーをしました。—

「こどもの読書週間」(4月23日～5月12日)にあわせて、図書館や読書に、より親しんでもらえるよう、さまざまな行事を開催しました。

—「こども読書まつり」を開催しました。—



アクアドームをつくろう!

—中学生のみなさんといっしょに
アクアドームをつくりました—



夏にむけて

「みどりのカーテンをつくろう！」

—みどりのカーテンの効果や
つくり方を学びました—

レファレンス日誌から 第24回

「お勧めの本は？」



レファレンスカウンターで、利用者から「何か、面白い本ありませんか？」と質問されることがあります。読みたい本人が探している場合、子供に読ませたい(読書感想文とか)場合、孫にプレゼントしたい場合など、質問の背景は様々です。

目の前にいる利用者とは基本的に初対面ですから、何をお勧めするかすぐには判りません。利用者の今までの読書経験や、関心のあるジャンル、フィクションかノンフィクションか、質問を重ねて探っていくことになります。最終的に利用者が何も思いつかず、「あなたが最近読んで面白かった本を教えて」と言われたこともあります。

お勧めの本を、テレビやラジオ、新聞等で紹介してほしいという、メディアからの依頼も来ます。自分の子供が小さかった頃に、ちょうど児童資料を担当しており、テレビに出演して絵本を紹介していた時期がありました。最近では、新聞社の依頼でお勧め本の取材を受け、記事になったのは嬉しかったのですが、新聞では実年齢を掲載されるのが恥ずかしいです。

お勧め本は、季節や行事に合わせてたり、指定されたジャンルの中で選んだりします。選ぶとき心がけているのは、「自分が自信を持ってお勧めできる本であること」です。選んだ本は、紹介する時まで手元に置き、繰り返し読んで原稿を推敲したり、テレビや新聞等では手に持って紹介したりしていました。このため、気に入った本は購入することもあります。

最近、引っ越しのため家の片づけをしていたら、懐かしい本を見つけました。十数年前にテレビで紹介した本で、読み原稿が挟まっていた。本番直前まで手を入れた証拠に、赤ボールペンでの書き込みが残っていました。

この本、お勧めですよ。どうぞあなたも読んでみてください。テレビカメラに向かって、新聞記者に向かって(生年月日を聞かれながら)、レファレンスカウンターで利用者に向かって、今日も本をお勧めします。

7月、8月の毎週金曜日に、閉館時間を1時間延長します。どうぞご来館ください。



火～木曜日 : 午前9時～午後7時

土・日・祝休日 : 午前9時～午後5時

7～8月の金曜日 : 午前9時～午後8時



中・高校生向けのイベントいろいろ



香川県立図書館では、図書館や本、読書を好きになってもらえるように、中・高校生等10代の方のためのイベントや事業を行っています。

夏休み
8月

高校生のための1日司書体験

毎年8月の第1月曜日に行っている、司書への進路を考えている高校生のための講座です。司書の仕事や進路について講義を受けた後、司書の仕事を経験します。

調べ物に
挑戦中！



読書週間の頃
10月・11月

謎解きイベント

館内にちりばめられた謎を解き、異世界の司書が求めている本を探し出すというストーリーの謎解きです。開館時間中に自由に挑戦することができます。

謎解きシートを持って
謎解きだ！



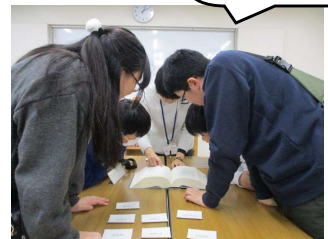
冬休み
12月

図書館であそぼ！

小学6年生から中学生が対象の、図書館探検や本に関するゲームが楽しめるイベントです。

いつもは入れない場所を探検したり、辞書を使って遊んだり、図書館を遊びつくせます！

辞書人狼を
プレイ中



春、夏、冬の
長期休暇期間

辞書人狼 New!

昨年度から始まったばかりの新しいイベントです。言葉を人物に見立てて、辞書に掲載されていない人狼を見つけ出すゲームです。投票結果を反映して、村の様子が変わっていきます。

2週目の様子。
1人追放され、
1人食べられました。



随時
受付中

司書への職業インタビュー New!

昨年度から始まった事業です。司書を目指す高校生や探究の学習で職業について調べている高校生からの質問に司書が答えます。申し込みお待ちしております。



詳しくはこちら

